

福 社 総 務 課

1 総合福祉センター 予算科目(款・項・目) 15・05・05 [決算書157ページ]
 高齢者や心身に障害のある人の在宅福祉活動等を推進し、地域福祉の増進を図ることを目的として設置するもの

(1) 相談事業

ア 実施日数 (単位：日)

2年度	3年度	4年度
243	242	244

イ 内容別延べ利用件数 (単位：件)

		高齢者	障害者	低所得者	その他	合計
サービスの利用に関する相談	2年度	8	3	0	1	12
	3年度	10	2	0	2	14
	4年度	8	4	0	1	13
介護に関する相談	2年度	2	0	0	0	2
	3年度	2	0	0	0	2
	4年度	0	0	0	0	0
福祉機器に関する相談	2年度	1	0	0	0	1
	3年度	1	0	0	0	1
	4年度	0	0	0	0	0
保健・医療に関する相談	2年度	0	0	0	0	0
	3年度	1	0	0	0	1
	4年度	1	0	0	1	2
経済的な相談	2年度	2	3	3	4	12
	3年度	9	3	0	1	13
	4年度	0	0	0	2	2
住宅に関する相談	2年度	1	0	0	0	1
	3年度	1	0	0	0	1
	4年度	0	1	0	0	1
その他の相談	2年度	9	2	3	7	21
	3年度	8	2	2	6	18
	4年度	6	3	2	6	17
合計	2年度	23	8	6	12	49
	3年度	32	7	2	9	50
	4年度	15	8	2	10	35

(2) 管理運営

施設(貸室)の利用状況

団体種別		団体	件数	人数	団体種別		団体	件数	人数		
無料 団体	障害者 団体	2年度	12	82	有料 団体	サークル等	2年度	2	3	57	
		3年度	9	74			674	3年度	5	7	98
		4年度	11	106			1,044	4年度	4	6	272
	高齢者 団体	2年度	28	331		3,388	一般	2年度	1	1	16
		3年度	24	378		4,444		3年度	4	5	50
		4年度	30	541		7,100		4年度	5	6	83

ボランティア団体	2年度	12	109	1,409	市・官 公 署 (福祉 以外)	2年度	0	0	0
	3年度	14	103	1,521		3年度	0	0	0
	4年度	15	198	3,586		4年度	2	2	84
福祉 団体	2年度	8	234	2,974	小計	2年度	3	4	73
	3年度	10	305	3,852		3年度	9	12	148
	4年度	12	594	12,084		4年度	11	14	439
市・官 公 署 (福祉 関係)	2年度	4	41	776	合 計	2年度	67	801	9,389
	3年度	4	67	1,199		3年度	70	939	11,838
	4年度	4	71	1,511		4年度	83	1,524	25,764
小計	2年度	64	797	9,316					
	3年度	61	927	11,690					
	4年度	72	1,510	25,325					

2 社会福祉委員の活動状況 予算科目(款・項・目) 15・05・05 [決算書157ページ]

市における福祉関連事業への協力を行うなど、社会福祉の向上及び増進を図るために設置し、民生委員をもって充てるもの

- (1) 委員 151人 令和5年3月31日現在
- (2) 活動内容 避難行動要支援者名簿及び災害要支援者台帳による要支援者の把握、高齢者の世帯状況調査の結果に基づく支援や見守り等

3 民生委員・児童委員の活動状況 予算科目(款・項・目) 15・05・05 [決算書157ページ]

地域住民の立場に立って相談に応じるとともに、必要な援助を行い、地域の人々の生活や地域福祉の向上を目指して関係行政機関と協力して様々な社会福祉活動を行うもの

- (1) 内容別相談・支援件数 (単位:件)

	2年度	3年度	4年度
在宅福祉	95	111	112
介護保険	30	38	31
健康・保健医療	48	82	87
子育て・母子保健	24	41	44
子どもの地域生活	43	64	69
子どもの教育・学校生活	71	74	57
生活費	40	56	53
年金・保険	9	11	3
仕事	7	10	11
家族関係	64	64	49
住居	26	123	150
生活環境	864	183	178
日常的な支援	493	561	346
その他	482	538	504
合 計	2,296	1,956	1,694

(2) 分野別相談・支援件数 (単位：件)

	2年度	3年度	4年度
高齢者	962	1,024	941
障害者	67	86	67
子ども	212	318	228
その他	1,055	528	458
合計	2,296	1,956	1,694

(3) その他の活動件数 (単位：件)

	2年度	3年度	4年度
調査・実態把握	172	247	236
行事・事業・会議への参加・協力	1,586	2,290	2,552
地域福祉活動・自主活動	1,734	2,272	2,566
民児協運営・研修	3,541	4,225	5,484
証明事務	144	152	157
要保護児童の発見の通告・仲介	3	3	7
合計	7,180	9,189	11,002

(4) 活動日数、訪問・連絡活動 (括弧内は、令和3年度)

活動日数 (日)	22,019 (20,541)	1人平均活動日数 (日/月)	11.9 (11)
訪問回数 (回)	3,878 (15,179)	1人平均訪問回数 (回/月)	2.1 (8.1)

(5) 連絡調整回数

ア 委員相互 14,993件 (他の民生委員・主任児童委員と連絡調整を図った延べ件数)

イ その他関係機関 13,907件 (関係機関との連絡調整を図った延べ件数)

4 平和祈念祭 予算科目(款・項・目) 15・05・05 [決算書157ページ]

先の大戦により亡くなった人々への追悼の念と、今日の平和が永遠に続くことを願い、調布市遺族厚生会と共催で実施するもの

(1) 開催日 令和4年11月10日

(2) 参加者 15人

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い縮小開催

5 恩給及び遺族援護 予算科目(款・項・目) 15・05・05 [決算書157ページ]

戦傷病者戦没者遺族等援護法に基づく支援で、旧軍人、軍属及び準軍属の公務上の傷病、死亡等に関し、国家補償の精神に基づき、障害年金、遺族年金、遺族給与金及び弔慰金を支給し、援護を行うもの

(1) 戦傷病者等の妻に対する特別給付金 (単位：件)

受付	進達	再進達(整備)	交付	却下
0	0	0	0	0

(2) 戦没者等の妻に対する特別給付金 (単位：件)

受付	進達	再進達(整備)	交付	却下
0	0	0	0	0

(3) 戦没者等の遺族に対する特別弔慰金 (単位：件)

受 付	進 達	再進達（整備）	交 付	却 下
41	37	0	79	0

6 調布市更生支援プラン（調布市再犯防止推進計画）の策定

予算科目（款・項・目）15・05・05〔決算書157ページ〕

再犯の防止等の推進に関する法律に基づき、犯罪をした者等が、社会復帰に向けた息の長い支援により、生きづらさを抱えたまま地域社会の中で孤立することなく、再び地域社会の一員として生活を送ることができるよう、更生支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図ることを目的に策定するもの

(1) 調布市再犯防止推進計画策定委員会の開催

学識経験者、更生保護関連団体の代表者、民間協力団体の代表者、地域福祉関係団体の代表者、関係行政機関の代表者、教育関係者及び関係所管部署の職員の計19人で構成する策定委員会を計6回開催した。（令和4年度は3回開催）

※ 新型コロナウイルスの影響により会場・オンライン併用開催

(2) パブリック・コメントの実施

市のホームページや公共施設にて公開
意見提出件数 4件

(3) 計画期間

令和5年度から令和9年度まで

7 社会を明るくする運動 予算科目（款・項・目）15・05・05〔決算書157ページ〕

犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない地域社会を築くため、7月を強調月間とし、各種事業を実施するもの

(1) 駅頭広報活動

ア 実施予定 令和4年7月13日

イ 参加者 (単位：人)

	2年度※	3年度※	4年度※
参加者			

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い中止

(2) 中学生サッカー教室

ア 開催日 令和4年11月26日

イ 参加者 (単位：人)

	2年度※	3年度※	4年度
参加者			45

※ 新型コロナウイルスの影響に伴い中止

ウ 協力 東京フットボールクラブ株式会社（FC東京）

(3) 中学生意見発表会

ア 開催日 令和4年10月23日（表彰式のみ実施）

イ 発表者・来場者 (単位：人)

	2年度※1	3年度※1	4年度※2
発表者			10
来場者			

※1 新型コロナウイルスの影響に伴い中止

※2 新型コロナウイルスの影響に伴い、市ホームページ上に意見発表用の作文を掲載する形式で実施（意見の提出者は10人で、表彰式の出席者は6人）

(4) 中学生作文コンテスト（東京都推進委員会主催）

ア 応募総数 686 作品

イ 東京都推進委員会への推薦 10 作品

ウ 審査結果 佳作 1 作品（第五中学校 1年）

奨励賞 調布中学校，第三中学校，第五中学校，第六中学校，第七中学校

8 利用者支援推進事業 予算科目（款・項・目）15・05・05 [決算書157ページ]

成年後見制度の下，相談業務を行い，制度利用者を支援するもの

事業の一環として日野市，狛江市，多摩市及び稲城市とともに一般社団法人多摩南部成年後見センター（以下「後見センター」という。）の運営事業に関わるもの

(1) 後見センターの運営

平成12年度から平成14年度までの3箇年にわたる調査研究事業の結果を踏まえ，平成15年度に本事業を開始して以来，継続して実施（※参考：後見センターは，平成21年5月18日付けで有限責任中間法人から一般社団法人に変更）

(2) 会議等実績

ア 社員総会 年1回（定時社員総会1回）

イ 理事会 年4回

ウ 業務指導委員会 年8回

エ 後見センター運営連絡会会議（構成5市課長会） 年3回

オ 市外ネットワーク担当者会議（構成5市担当者会） 年2回

※ 新型コロナウイルスの影響により一部書面及びオンライン開催

(3) 後見センター利用等実績（以下，調布市の実績は構成5市（調布市，日野市，狛江市，多摩市及び稲城市）全体の実績の内数）

ア 利用者等

（単位：人）

	利用候補者 ※1	利用予定者 ※2	利用者 ※3	合計	累計 利用者数※4
構成5市全体	4	1	93	98	385
調布市	0	1	30	31	131

※1 利用候補者：利用者とすることが適当であると構成5市各市が決定し，後見センターに利用申込み（仮申込みを含む。）をした人で審判が行われていない人をいう。

※2 利用予定者：利用者とすることが適当であると後見センターが決定した人で審判が行われているが確定していない人をいう。

※3 利用者：後見センターの事務事業のうち，後見等事務（審判前の保全処分を含む。），福祉サービス利用援助事業及び契約に基づく支援サービス（以下「後見等事務等」という。）を現に利用している人をいう。

※4 累計利用者数：平成15年10月1日の後見センターの事務事業の開始から令和5年3月31日現在までの間に利用候補者となった人の累計数をいう（令和4年度業務指導委員会分まで）。

イ 専門職紹介制度利用件数

（単位：件）

	2年度	3年度	4年度
構成5市全体	10	10	3
調布市	2	0	1

ウ 市民後見人（社会貢献型後見人）等候補者紹介制度利用件数（単位：件）

	2年度	3年度	4年度
構成5市全体	4	8	4
調布市	1	3	1

エ 成年後見制度に係る説明会実施件数（単位：件）

	2年度	3年度	4年度
構成5市全体	6	7	9
調布市	1	2	2

(4) 支出実績（調布市の実績は、構成5市全体の実績の内数）（単位：円）

	2年度	3年度	4年度
構成5市全体	73,753,731	76,599,544	72,574,091
調布市	15,454,947	16,389,016	16,071,445

(5) 延べ相談件数（単位：件）

	2年度	3年度	4年度
調布市	233	288	298

9 調布市地域福祉推進会議 予算科目（款・項・目）15・05・05〔決算書157ページ〕

調布市地域福祉計画の策定・進行管理を行うとともに、市民参加により地域福祉を総合的に推進することを目的として、地域の福祉課題について検討・協議するもの

(1) 委員構成

第11期委員（令和3年4月1日から令和6年3月31日まで）

（単位：人）

	構成 20（男12、女8）	
公募市民	3	男3
高齢者団体の代表者	1	男1
障害者団体の代表者	2	男1、女1
子ども関係団体の代表者	2	女2
保健医療関係団体の代表者	2	男1、女1
地域福祉団体の代表者	5	男2、女3
自治会、町内会その他の地域住民が組織する団体の代表者	1	男1
商工会の代表者	1	女1
学識経験者	3	男3

(2) 会議の開催

開催回	日付	主な検討・協議内容
第1回 ※	令和4年6月8日	1 調布市民福祉ニーズ調査について 2 令和4年度地域福祉コーディネーター事業概要について
第2回 ※	令和4年7月20日	1 調布市民福祉ニーズ調査調査票（案）について 2 調布市民福祉ニーズ調査住民懇談会の概要について
第3回 ※	令和4年8月23日	1 調布市民福祉ニーズ調査調査票（案）について 2 調布市民福祉ニーズ調査住民懇談会の概要について
第4回	令和4年12月23日	1 調布市民福祉ニーズ調査アンケート調査結果（速報

※		版)について 2 調布市民福祉ニーズ調査住民懇談会実施結果（速報版）について
第5回 ※	令和5年2月9日	1 調布市民福祉ニーズ調査アンケート調査結果について 2 調布市民福祉ニーズ調査住民懇談会実施結果について
第6回 ※	令和5年3月23日	1 調布市民福祉ニーズ調査アンケート調査結果について 2 調布市民福祉ニーズ調査住民懇談会実施結果について 3 令和4年度地域福祉コーディネーター事業の報告及び評価について

※ 新型コロナウイルスの影響により会場・オンライン併用開催

10 調布市相談支援包括化推進会議

予算科目（款・項・目）15・05・05

福祉，保健医療，住まい，就労，教育等の課題，地域社会からの孤立その他の生活上の課題を複合的に抱える者等に対し，社会福祉法第106条の3の規定の趣旨にのっとり，相談支援に係る関係機関等における相互の連携の下，必要な支援等を提供し，もってこれらの課題の解決に資する支援が包括的に提供される体制等の整備を図るもの

(1) 推進会議（管理職を中心とした本会議） 3回開催

市全体に係る施策・制度面からの包括的支援体制の整備を検討するもの

※ 新型コロナウイルスの影響により会場・オンライン併用開催

(2) 部会（主に係長職を中心とした相談支援機関を加えた実務者会議） 開催なし

推進会議の検討事項のうち実務的な事項を検討し，実務者の視点から具体的な支援方法や各相談支援機関の連携方法等を検討するもの

(3) 専門部会（主に係長・主任職等の実務者会議） 開催なし

推進会議や部会の検討により，必要に応じて設置し，相談・ケース類型に合わせて専門的な特定の事項（8050問題など）を検討するもの

11 地域福祉コーディネーター事業

予算科目（款・項・目）15・05・05

〔決算書157ページ〕

地域福祉における地域と行政，専門機関等とのネットワーク構築と地域の生活課題を解決する包括的な相談支援体制づくりを進めるとともに，住民が主体的に地域課題を把握し，解決を試みることができる体制の構築を支援するもの

(1) 内容

制度の狭間で苦しんでいる方や既存の公的な福祉サービスだけでは十分な対応ができない方などに対し，地域福祉を育むことにより，地域の生活課題の解決に向けた取組を行う。

地域福祉コーディネーターの主な役割としては，地域の生活課題やニーズを発見し，受け止め，地域組織や関係機関と協力しながら，地域における支え合いの仕組みづくりや地域での生活を支えるネットワークづくりを行う。

(2) 活動地域 福祉圏域（8圏域）

(3) 活動実績 ひだまりサロン等（住民主体の交流活動の場）の立上げ支援，各種相談の対応等

12 調布市民福祉ニーズ調査

予算科目（款・項・目）15・05・05

〔決算書157ページ〕

国や調布市の動向を踏まえ，アンケート調査及び住民懇談会により市民の生活実態や福祉に対する意識や意見，ニーズを把握し，「調布市地域福祉計画」，「調布市高齢者総合計画」及び

「調布市障害者総合計画」の次期計画を策定する際の基礎資料等とするもの

(1) アンケート調査

調査方法：郵送配付，郵送回答又は専用ウェブサイトからのインターネット回答（督促礼状を1回配付）

調査時期：令和4年10月13日から同月31日まで

調査名	調査対象		調査人数 (人)	回答数 (人)	回答率 (%)
誰もが暮らしやすいまちづくりのための福祉に関するアンケート	18歳以上の市民		2,000	815	40.8
高齢者が暮らしやすいまちづくりのための福祉に関するアンケート	65歳以上の市民		2,000	1,203	60.2
障害のある人が暮らしやすいまちづくりのための福祉に関するアンケート	18歳以上の障害者手帳や特定医療費（指定難病）受給者証所持者	①身体障害者手帳所持者（64歳以下）	400	213	53.3
		②身体障害者手帳所持者（65歳以上）	400	237	59.3
		③愛の手帳所持者	300	182	60.7
		④精神障害者保健福祉手帳所持者	400	177	44.3
		⑤難病患者	300	172	57.3
子どもと保護者が暮らしやすいまちづくりのための福祉に関するアンケート	18歳未満の障害者手帳や児童福祉通所受給者証所持者の保護者		200	130	65.0
合計			6,000	3,129	52.2

(2) 住民懇談会

ア 実施時期：令和4年10月29日から同年11月19日まで（2圏域ずつ合同で4回開催）

イ 実施地域：福祉圏域（8圏域）

ウ 参加人数：75人

エ 実施手法：少人数に分かれたグループディスカッション形式で実施

KJ法（付箋を使った取りまとめ法）により，テーマごとに意見をまとめて結果を共有

オ テーマ：『誰でも気軽に集まる・話せる地域の「場所」や「時間」をふやそう』

(ア) 誰もが気軽に集まれる場所・空間・雰囲気・条件

(イ) 集まってできたらいいこと・したいこと

(ウ) 集まりを知らせる方法，参加・提供する仲間を増やす方法・情報

地震や水害などの災害時に安全に避難することが困難な高齢者や障害者などの要支援者のために、平時及び災害時に支援を行うもの

(1) 要支援者情報の把握・共有の推進

ア 協定締結団体

(ア) 要支援者名簿の提供や災害時支援に係る協定を、地域の組織と市で締結した。

(イ) 既協定締結団体総数 36 団体（自治会・マンション管理組合・防災市民組織）

イ 避難行動要支援者名簿の同意確認

災害時に支援が必要な75歳以上の一人暮らし又は75歳以上のみの世帯の者、介護認定区分が要介護1又は2で、一人暮らし又は同居の家族が75歳以上の者、介護認定区分が要介護3から5までの者、身体障害者手帳1級から3級までの交付を受けている者、視覚障害4級から6級までの身体障害者手帳の交付を受けている者、聴覚障害4級から6級までの身体障害者手帳の交付を受けている者、愛の手帳の交付を受けている者の名簿作成に取り組んだ。

(ア) 対象者数 2,763人

(イ) 回答者数 1,727人

(ウ) 回答者数のうち同意者数 1,329人

ウ 個別支援シート（個別支援計画）の作成希望調査

75歳以上の一人暮らし又は75歳以上のみの世帯の者、介護認定区分が要介護1又は2で、一人暮らし又は同居の家族が75歳以上の者、視覚障害4級から6級までの身体障害者手帳の交付を受けている者、聴覚障害4級から6級までの身体障害者手帳の交付を受けている者のうち、地域に災害時支援に係る協定を締結した組織がある者に対し、要支援者一人ひとりの支援体制や避難時に必要な情報を記入する個別支援シート（個別支援計画）の作成希望調査を実施した。

(ア) 調査対象者数 405人

(イ) 作成希望者数 25人

(2) 庁内検討会の推進（避難行動要支援者検討会）

ア 目的

(ア) 避難行動要支援者名簿の作成に係る協議

(イ) 警察、消防、民生委員・児童委員等関係機関との連絡調整

イ 検討会メンバー 総合防災安全課、福祉総務課、高齢者支援室、障害福祉課、健康推進課

(3) 避難支援者連絡会

協定締結団体の情報共有・情報交換ができる場として、令和5年3月に開催し、事業概要等を説明し、協定締結組織との意見交換を実施した。

※ 新型コロナウイルスの影響により対面及びオンライン開催

14 地域福祉活動支援事業 予算科目（款・項・目）15・05・05 [決算書159ページ]

地域で高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉等に係る活動を行っている団体に対して、福祉活動に係る情報の提供、人材の養成、費用の助成などを行うことにより、地域福祉活動を支援し、地域福祉の推進を図るもの

平成17年度から、調布市社会福祉協議会に委託し、実施している。

(1) 公募期間及び公募団体数

令和4年2月21日から同年3月23日まで3団体

(2) 公開プレゼンテーション及び検討評価委員会

実施日 令和4年4月23日

実施場所 調布市総合福祉センター2階 201～203会議室

(3) 助成団体（3団体）

団体名	活動内容
調布 LGBT&アライの会	当事者同士、当事者と支援者、支援者同士のセルフヘルプグループとして、より充実した共生社会を目指して活動している。外部講師を招き LGBT 講座を開催したり、お話を定期的に開催している。メールや電話での相談も無料で受け付けている。
視覚障がい者のためのメンタルスキル講座 LaLa	視覚障害者自身の自己肯定感を高め、自ら行動できるようになることを目指して活動している。オンライン講座を活用して、外出に困難を感じる方にも学びや交流の場を提供している。
おんがく広場	高齢者の集いの場、交流の場を作り、高齢者の孤立化や引きこもりの防止を目的として活動している。市内公共施設にて、楽しみながら身体活動等を行っている。

(4) 助成団体活動報告会

実施日 令和5年3月25日

実施場所 調布市総合福祉センター2階 201～203会議室

15 福祉有償運送事業 予算科目（款・項・目）15・05・05 [決算書159ページ]

高齢者、要介護認定者、障害者等といった公共交通機関を利用することが困難な人々の移動手段を確保するために、所定の協議を経て東京運輸支局に登録を行った特定非営利活動法人（NPO法人）等が、通院、通所又は余暇活動の際に有償で移送サービスを提供するもの

16 調布市在日外国人等高齢者・障害者福祉給付金事業

予算科目（款・項・目）15・05・05 [決算書159ページ]

在日外国人等の高齢者及び障害者に対して、給付金を支給することにより、福祉の増進を図るもの

対象者	月額（円）	受給者数（人）		
		2年度	3年度	4年度
高齢者	10,000	2	2	2
障害者	15,000	0	0	0

17 調布市低所得者・離職者対策事業

予算科目（款・項・目）15・05・05

[決算書159ページ]

学習塾、各種受験対策講座、通信講座及び補習教室の受講費用並びに高等学校、大学等の受験費用を捻出できない低所得者に対して、これらの費用に必要な資金を貸し付ける「受験生チャレンジ支援貸付事業」の申請に係る手続の支援を実施するもの

事業は、調布市社会福祉協議会に委託し、実施している。

- (1) 学習塾等受講料貸付金 入学試験に備えるために必要となる学習塾等の受講費用の貸付け
- (2) 受験料貸付金 高等学校、大学等を受験するために必要となる受験料の貸付け

貸付実績

内容	対象	件数（件）			貸付限度額
		2年度	3年度	4年度	
学習塾等 受講料貸 付金	中学3年生 とそれに準 じる人	56	46	76	200,000円
	高校3年生 とそれに準 じる人	37	30	39	200,000円
受験料 貸付金	中学3年生 とそれに準 じる人	61	47	79	27,400円（1回当たり23,000円 限度4回まで）
	高校3年生 とそれに準 じる人	53	40	53	80,000円（1回当たりの上限・ 回数制限なし）
合計		207	163	247	

18 社会福祉法人に係る認可、指導監査等

予算科目（款・項・目）15・05・05

〔決算書159ページ〕

社会福祉法に基づき、市長が所轄庁である社会福祉法人に係る定款の認可、報告徴収、指導監査等を行うもの

(1) 所管法人数 14法人

(2) 認可等

(単位：件)

設立認可	定款変更 認可	定款変更 届	基本財産 処分承認	基本財産 担保提供 承認	合併認可	解散認可	証明書の 交付
0	1	3	0	0	0	0	1

(3) 指導監査

ア 指導監査件数

(単位：件)

一般指導監査	特別指導監査	合計
5	0	5

イ 指導監査結果の概要 (単位：件)

文書指摘あり	文書指摘なし
1	4

(4) 業務停止命令、解散命令等の行政処分 なし

19 民生委員推薦会

予算科目（款・項・目）15・05・20〔決算書191ページ〕

民生委員法に基づき、東京都知事に民生委員候補者を推薦することを目的として設置するもの

(1) 委員構成（令和4年4月1日委嘱 任期3年）

次に掲げるもののうちからそれぞれ2人を市長が委嘱し、又は任命する。

ア 民生委員

イ 社会福祉事業の実施に関係ある者

ウ 市の区域を単位とする社会福祉関係団体の代表者

エ 教育に関係のある者

オ 市の職員

カ 学識経験のある者

(2) 民生委員推薦会の開催

開催回	日付	概要
第1回	令和4年6月28日	推薦候補者 124 人について審議し、124 人推薦決定した。
第2回	令和4年7月20日	推薦候補者 26 人について審議し、26 人推薦決定した。
第3回	令和4年10月5日	推薦候補者 1 人について審議し、1 人推薦決定した。
第4回	令和4年12月23日	推薦候補者 2 人について審議し、2 人推薦決定した。

20 日本赤十字社東京都支部調布市地区活動状況

日本赤十字社事務局として、日本赤十字社奉仕団の活動を支援するもの

(1) 献血推進状況

ア 献血会場及び回数

(単位：回)

	調布駅前	調布市役所	事業所	学校ほか	合計
2年度	112	2	1	5	120
3年度	82	2	1	9	94
4年度	54	2	5	16	77

イ 受付者数等

(単位：人)

	受付者数	200ml	400ml	不採血者数	採血総数
2年度	5,603	442	4,271	890	4,713
3年度	5,222	450	3,993	779	4,443
4年度	4,318	266	3,450	602	3,716

(2) 救護活動災害見舞品の支給

	災害発生件数	被災世帯数	被災人員	見舞品支給件数
2年度	0	0	0	0
3年度	0	0	0	0
4年度	0	0	0	0

(3) 社員増強運動

ア 協力団体 市内自治会及び調布市赤十字奉仕団

イ 実績 13,210,142円(目標額の123.9%)

(4) PR活動 新型コロナウイルスの影響に伴い中止

ア 実施予定 令和4年5月(調布親子まつり、調布市児童青少年フェスティバルにおいてPR活動)

イ 場所 調布駅前広場・調布市グリーンホール

ウ 奉仕団出席者 0人

21 義援金及び救援金

災害被災地の復興を支援するため、募金活動により、義援金・救援金を募るもの

義援金・救援金名	実施期間	受付場所	総額(円)
中東人道危機救援金	平成27年4月7日 ～令和6年3月28日	市役所2階 福祉総務課窓口	140,877
バングラデシュ南部避難民救援金	平成29年9月26日 ～令和6年3月28日	市役所2階 福祉総務課窓口	135,403
平成30年7月豪雨災害義援金	平成30年7月10日 ～令和4年6月30日	市役所2階 福祉総務課窓口	2,393,729

		神代出張所 文化会館たづくり1階	
令和2年7月豪雨災害義 援金	令和2年7月9日 ～令和4年9月30日	市役所2階 福祉総務課窓口	854,589
アフガニスタン人道危 機救援金	令和3年9月27日 ～令和6年3月28日	市役所2階 福祉総務課窓口	135,207
ウクライナ人道危機救 援金	令和4年3月4日 ～令和6年3月28日	市役所2階 福祉総務課窓口 神代出張所 東部公民館※ 西部公民館※ 染地地域福祉センター※ 文化会館たづくり1階 総合福祉センター2階 市民プラザあくろす2階※ 総合体育館1階※	1,771,082
令和4年3月福島県沖地 震災害義援金	令和4年3月31日 ～6月30日	市役所2階 福祉総務課窓口	24,257
2022年アフガニスタン 地震救援金	令和4年6月29日 ～9月30日	市役所2階 福祉総務課窓口	31,280
令和4年7月大雨災害義 援金	令和4年8月15日 ～10月28日	市役所2階 福祉総務課窓口	16,941
令和4年8月3日からの大 雨災害義援金	令和4年8月17日 ～令和5年3月30日	市役所2階 福祉総務課窓口	121,853
2022年パキスタン洪水 救援金	令和4年9月12日 ～11月29日	市役所2階 福祉総務課窓口	35,836
令和4年台風第15号災害 義援金	令和4年10月7日 ～12月27日	市役所2階 福祉総務課窓口	46,838
2023年トルコ・シリア 地震救援金	令和5年2月13日 ～5月30日	市役所2階 福祉総務課窓口	323,331
NHK海外たすけあい	令和4年12月1日 ～12月25日	福祉総務課窓口	30,000

※ 令和4年9月30日まで受付

(令和5年3月31日現在)